

令和6年度 事業報告

令和6年度においては、JR各社および鉄道弘済会のご援助により、計画した事業を予定通り実施することができました。

鉄道身障者福祉協会では、これまでは主として会員の福祉向上に向けた事業の運営を行ってまいりましたが、会員数が減少する中で、障害者福祉の向上を念頭に置いた運営を行っていくことも必要であると考え、学識者及び他の団体などと協議を進めております。また、顕彰事業として鉄道150年記念障害福祉賞を継続し、懸賞作品の募集を行いました。入賞者の作品は雑誌リハビリテーション臨時号に掲載して関係個所に配布いたしました。

各事業の概況は次のとおりです。

1. 低利融資事業（第一種社会福祉事業）

身障者の生活を維持向上させるため、経済的に援助することを目的として、昭和27年に開始されました。

当時、国鉄から200万円、鉄道弘済会から400万円のご寄付をいただき、資金が設けられました。その後鉄道弘済会からの特別助成金等により、現在資金は6,011万円となっています。

令和6年度の貸付および返済はありませんでした。

令和6年度から、現行制度下における医療用補装具制作費用の融資を開始いたしました。当年度は1件メディカルケースワーカーから問い合わせがありましたが、申込に至りませんでした。

2. 更生相談事業（第二種社会福祉事業）

相談に応じた件数は、下表のとおり。

方法・内容	融資	生活	職業	年金等	医療	補装具	就学	共済他	計
面接									
通信				7	2	4		36	49
訪問									
計				7	2	4		36	49

(注) 取扱期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日

前年同期に比べ13件の増となっています。

3. 顕彰事業（公益を目的とした事業）

（1）身障者下山賞

昭和24年故下山国鉄総裁のご遺族から贈られた寄付金をもとに、国鉄の業務上の事故により身体に障害を負った者の自立の努力による功績を顕彰するために設けられたものです。

表彰は、令和元年度の第70回で区切りといたしました。

（2）特別功労賞

平成14年、鉄道身障者福祉協会の創立50周年記念として、地方協会の発展に特段に功労のあった会長又は、地方協会三役として永きにわたり会長を支え、会長に準ずるような功労のあった者等を表彰する制度を設けました。

令和6年度の推薦はありませんでした。

（3）鉄道90年記念奨励賞

昭和37年鉄道開業90周年の記念事業として設けられた顕彰事業で、当時国鉄から300万円、鉄道弘済会から200万円のご寄付をいただき、これを基金として創設されました。

令和2年度の第58回の表彰をもって鉄道90年記念奨励賞の表彰制度を終了といたしました。

（4）鉄道150年記念障害福祉賞

鉄道開業150年の記念事業として、令和5年度から障害福祉等の顕彰作品募集を新規事業として創設し公募を行いました。第2回は40件の応募があり、東京にて第1位の表彰を行いました。入賞者の作品は、顕彰事業の一環としてリハビリテーション誌臨時号に掲載し、省庁及び関係各所に配布いたしました。第3回の募集も開始いたしました。

4. 出版事業

当協会の発行していた身障者福祉専門誌「リハビリテーション」は、昭和28年に創刊し、令和2年度末で626号となりました。発行回数は年10回で、毎号あたり3,600部発行していました。なお、公益財団法人鉄道弘済会にご援助いただき、全国の施設・JR各本社及び主要駅等にも贈呈していました。

令和2年度の9月号、11月に懸賞作品特集の臨時号発刊以降休刊しております。

5. 義肢製作費補助事業

鉄道従事者に肢切断による公務障害者が多いことから、鉄道弘済会では義肢を製作する場合に障害者本人が負担する経費を補助する制度を設けていましたが、当協会の会員の利用が多いことなどから、昭和62年に制度の移管を受けたものです。

令和6年度中の取扱い件数は11件で、給与した金額は15.5万円となっております。これは、令和5年度と比較して件数は1件増、金額は7.7万円の増となっております。

6. 共済事業

会員相互の助け合い精神を深め、災害、死亡等の不幸に際して経済的な援助を行うため、昭和33年から実施しています。

現在の総資産は、4,621万円です。

令和3年度共済制度の見直しを行い、大規模災害発生時の救済を目的とすることといたしました。

令和6年度は、給付実績はありませんでした。

7. 創立100周年記念事業

鉄道身障者福祉協会では協会発足100周年を記念して、1世紀にわたる会員のあゆみを集約した100年史の編纂を行うこととし、令和3年12月に鉄道弘済会2名、鉄道身障者福祉協会6名による百年史検討会を発足し、資料の検討をすすめてまいりました。

令和6年度は、百年史に関する打ち合わせを7回開催し、資料の検討を行っております。

8. JR会社増収協力活動

かねてより当協会会員に対し、JR会社への増収協力を呼びかけており個人旅行や家族旅行実施などの実績を報告してもらっている。

令和6年度中の実績は次のとおりです。

(単位：千円)

期別	件数	延人員	金額
令和6年度計 (A)	284	361	3,645
令和5年度計 (B)	237	335	3,731

増減 (A) - (B)	4 7	2 6	Δ 8 6
--------------	-----	-----	--------------

資金収支計算書

(自令和6年4月1日至令和7年3月31日)

事業活動計算書

(自令和6年4月1日至令和7年3月31日)

貸借対照表

(令和7年3月31日)

勘定科目		予算	決算	増減
事業活動	収 事業活動収入計	14,865	14,901	△ 36
	支 事業活動支出計	16,270	12,481	3,789
	活動資金収支差額	△ 1,405	2,420	△ 3,825
施設整備等	収 施設整備等収入計			0
	支 施設整備等支出計			0
	施設整備等資金収支差額	0	0	0
その他	収 その他の活動収入計			0
	支 その他の活動支出計			0
	その他の活動資金収支差額	0	0	0
予備費支出				0
当期資金収支差額合計		△ 1,405	2,420	△ 3,825
前期末支払資金残高		120,743	120,745	△ 2
当期末支払資金残高		119,338	123,165	△ 3,827

勘定科目			本年度決算	前年度決算	増減
サービス活動	収益	サービス活動収益計	13,000	7,500	5,500
		サービス活動費用計	12,481	13,162	△ 681
	サービス活動増減差額		519	△ 5,662	6,181
サービス活動外	収益	サービス活動外収益	1,901	3,496	△ 1,595
		サービス活動外費用計			0
	サービス活動外増減差額		1,901	3,496	△ 1,595
経常増減差額			2,420	△ 2,166	4,586
特別増減	収益	特別収益計			0
		特別費用計			0
	特別増減差額		0	0	0
当期活動増減差額			2,420	△ 2,166	4,586
繰越活動	前期繰越活動増減差額		120,744	122,910	△ 2,166
	当期末繰越活動増減差額		123,164	120,744	2,420
	次期繰越活動増減差額		123,164	120,744	2,420

勘定科目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	123,354	121,441	1,913
固定資産	10,461	10,461	0
資産の部合計	133,815	131,902	1,913
流動負債	189	696	△ 507
固定負債			0
負債の部合計	189	696	△ 507
基本金	10,461	10,461	0
次期繰越活動増減差額	123,165	120,744	2,421
(うち当期活動増減差額)	2,420	△ 2,165	4,585
純資産の部合計	133,626	131,205	2,421
負債及び純資産の部合計	133,815	131,901	1,914

注1 単位:千円

財 産 目 録

別紙 4

(令和07年03月31日 現在)

社福) 鉄道身障者福祉協会6

法人事業合計 1 様式

(単位: 円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1. 流動資産						
現金預金						
現金	本部他		運営資金			74,970
預金						83,548,900
普通預金			事業資金合計			82,094,054
普/三菱UFJ 90978	三菱UFJ銀行		本部事業資金			373,691
普/三井住友信託 3473	三井住友信託銀行		本部事業資金			367,440
普/三井住友 618475	三井住友銀行		融資事業資金			48,138,968
普/三井住友信託 3464	三井住友信託銀行		融資事業資金			1,969,606
普/みずほ 1201739	みずほ銀行		共済事業資金			10,197,368
普/三井住友信託 3206	三井住友信託銀行		共済事業資金			6,536,668
三菱UFJ 76570 顕彰口	三菱UFJ銀行		顕彰事業資金			698,641
三菱UFJ 76596 出版口	三菱UFJ銀行		出版事業資金			475,699
三菱UFJ 77275 更生口	三菱UFJ銀行		更生事業資金			13,312,604
三井住友信託銀、東京	三井住友信託銀行		本部事業資金			23,369
ゆうちょ銀行 4362668	ゆうちょ銀行		出版事業資金			-
振替貯金	ゆうちょ銀行		出版事業資金			1,454,846
小計						83,623,870
有価証券						39,730,700
第152回共同発行市場地方債	第152回共同発行市場地方債		特段の指定がない			10,000,000
第181回利付国債	第181回利付国債		特段の指定がない			10,000,000
第182回利付国債	第182回利付国債		特段の指定がない			9,763,200
第180回利付国債	第180回利付国債		特段の指定がない			9,967,500
事業未収金						
流動資産合計						123,354,570
2. 固定資産						
(1) 基本財産						
土地						-
建物						-
定期預金	三井住友信託銀行		設立時基本金			10,461,000
基本財産合計						10,461,000
(2) その他の固定資産						
土地						-
建物						-
構築物						-
その他の固定資産合計						
固定資産合計						10,461,000
資産の部合計						133,815,570
II 負債の部						
1. 流動負債						
未払費用	インターネットバンク手数料					1,760
預り金	労働保険					14,802
前受収益	次年度分助成金					172,500
流動負債合計						189,062
2. 固定負債						
固定負債合計						-
負債合計						189,062
差引純資産						133,626,508

財産目録

別紙4

(令和07年03月31日 現在)

社福) 鉄道身障者福祉協会6

法人事業合計 1 様式

(単位: 円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1. 流動資産						
現金預金						
現金	本部他		運営資金			74,970
預金						83,548,900
普通預金			事業資金合計			82,094,054
普/三菱UFJ 90978	三菱UFJ銀行		本部事業資金			373,691
普/三井住友信託 3473	三井住友信託銀行		本部事業資金			367,440
普/三井住友 618475	三井住友銀行		融資事業資金			48,138,968
普/三井住友信託 3464	三井住友信託銀行		融資事業資金			1,969,606
普/みずほ 1201739	みずほ銀行		共済事業資金			10,197,368
普/三井住友信託 3206	三井住友信託銀行		共済事業資金			6,536,668
三菱UFJ 76570 顕彰口	三菱UFJ銀行		顕彰事業資金			698,641
三菱UFJ 76596 出版口	三菱UFJ銀行		出版事業資金			475,699
三菱UFJ 77275 更生口	三菱UFJ銀行		更生事業資金			13,312,604
三井住友信託銀、東京	三井住友信託銀行		本部事業資金			23,369
ゆうちょ銀行 4362668	ゆうちょ銀行		出版事業資金			-
振替貯金	ゆうちょ銀行		出版事業資金			1,454,846
小計						83,623,870
有価証券						39,730,700
第152回共同発行市場地方債	第152回共同発行市場地方債		特段の指定がない			10,000,000
第181回利付国債	第181回利付国債		特段の指定がない			10,000,000
第182回利付国債	第182回利付国債		特段の指定がない			9,763,200
第180回利付国債	第180回利付国債		特段の指定がない			9,967,500
事業未収金						
流動資産合計						123,354,570
2. 固定資産						
(1) 基本財産						
土地						-
建物						-
定期預金	三井住友信託銀行		設立時基本金			10,461,000
基本財産合計						10,461,000
(2) その他の固定資産						
土地						-
建物						-
構築物						-
その他の固定資産合計						
固定資産合計						10,461,000
資産の部合計						133,815,570
II 負債の部						
1. 流動負債						
短期運営資金借入金						
事業未払金						
その他の未払金						
未払費用	インターネットバンク手数料					1,760
預り金	労働保険					14,802
前受収益	次年度分助成金					172,500
流動負債合計						189,062
2. 固定負債						
設備資金借入金						
長期運営資金借入金						
固定負債合計						-
負債合計						189,062
差引純資産						133,626,508

原本のとおり相違ありません

社会福祉法人 鉄道身障者福祉協会

理事長 辻 等

監査報告書

令和7年5月21日

社会福祉法人 鉄道身障者福祉協会

理事長 辻 等 殿

監事 木田 親也 

監事 関根 実成 

監事 川崎 清隆 

私たち監事は、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの令和6年度の理事の職務執行状況について監査を行いました。

その方法及び結果については、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る計算関係書類（事業報告及び附属明細書）について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

2 監査の結果

①事業報告等の監査結果

- 事業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 理事の職務執行に関する不正行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

②計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況等、すべての重大な点において適正に示しているものと認めます。